

## 南花台西小学校跡地を活用した看護専門学校が開校

～学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校～

河内長野市の南部に位置する開発団地の南花台において、2校あった小学校の統廃合に伴い、平成25年3月に閉校となった南花台西小学校の跡地を活用し、学校法人阪和学園錦秀会看護専門学校が本年4月に開校されることとなり、平成29年4月6日午後1時から開校式が実施されます。

現在、大阪市住吉区にある医療法人錦秀会看護専門学校【2年課程（定時制）40名×3学年】と堺市中区にある医療法人錦秀会准看護学院【看護高等課程（準看護師課程）60名×2学年】の2校を統合し、学校法人化されました。

また、平成30年4月には新たに3年課程も新設されることが予定されています。

学校の整備にあたっては、南花台の生活拠点化と開発団地の再生モデル構築を目的に本市が実施する南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の総合コーディネートを行う関西大学環境都市工学部建築学科（江川研究室）との連携により、地域の新たな資源となるシンボリックの建物に生まれ変わり、運動場は本市唯一の総合型スポーツクラブである長野総合スポーツクラブと連携の上、人工芝球技場を整備し、体育館も含め地域のスポーツ団体等に開放していただくなど、施設整備過程においても、地域への配慮と連携を意識しながら行われたこともあり、地域も歓迎ムードが高まっています。

新たに開校される錦秀会看護専門学校は、医療法人錦秀会の理念である「やさしく生命（いのち）をまもる」を共感しながら、本市や地域と連携して、高齢化が進む地域の課題解決に向けた取り組みを行うことにより、医療・保健・福祉の各分野で活躍できる人材の育成を特色とした学校づくりを目指されます。

本市といたしましても、廃校跡地の活用により、地域の活性化に繋がることを期待しており、今後は、錦秀会看護専門学校学生の学びの場になるまちづくりを展開してまいります

本市といたしましても、廃校跡地の活用により、地域の活性化に繋がることを期待しており、今後は、錦秀会看護専門学校学生の学びの場になるまちづくりを展開してまいります



問い合わせ 河内長野市総合政策部政策企画課

☎0721-53-1111

